

日没前後の交通事故死 9月以降に大幅増

帯広の交差点 外国人観光客逮捕 信号は赤の点滅

ワゴン車×トラック衝突、死亡事故
「赤の点滅で減速したが、止まらなかった」

2016年9月8日(木)16時12分

9月7日、帯広市の道道交差点でワゴン車(レンタカー)とトラックが衝突し、トラックの男性が死亡した事故で、警察は8日、ワゴン車を運転していた外国人の男性(38)を逮捕しました。容疑者は9月7日午前10時30分ごろ、帯広市美栄町の道道交差点で、ワゴン車を運転中に右から来たトラックと出合い頭に衝突し、運転していた自営業の男性(58)を死亡させた疑いがもたれています。現場は1灯式信号のある片側1車線の交差点で、容疑者側の信号が赤色点滅でした。警察の調べに容疑者は、「赤の点滅で減速したが、止まらなかった。気付いたらぶつかった」と話しているということです。容疑者は、仲間5人とレンタカーのワゴン車で道内を観光していた。

交差点進入時は…

- ①あわてて行動しない
- ②交差点には、必ず「人」や「自転車」や「車」がいる
- ③相手は、「避けない」、「止まらない」…かもしれない

交差点では、信号の変わり目の…「見切り発車」、「後追い行動」は危険です

バックは、『カメが歩くスピードの気持ちで!』

車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう

子供・高齢者は、動く赤信号!

- ◇見られていますよ! あなたの運転、あなたの作業◇
- ◇危険な運転・危険な作業は、自分・他人の命取りです◇

機械に挟まれ作業員死亡、故障点検中?

1人で点検作業をしていた

2016.9.9 08:35更新

8日午後8時40分ごろ、滋賀県の工場で社員の男性(59)が、冷蔵庫の部品を製造する機械に上半身を挟まれた状態で見つかり、死亡が確認された。男性は機械の故障のため、1人で点検作業をしていた。

大型機械の部品の下敷き、男性死亡

作業は、ほぼ一人で行っていた

(2016.9.8)

8日午後2時40分ごろ、新潟県の建設資材の工場内で、大型機械の解体作業を行っていた、会社員の男性(49)が解体した部品の下敷きになった。病院に運ばれたが死亡が確認された。男性は事故のあった会社ではなく、別の会社に勤務。事故のあった会社から解体作業を請け負い、自身が班長となってほか2人と社員3人で作業を行っていた。下敷きになった機械の解体作業は男性がほぼひとりで行っていたらしいが、詳しい事故の状況は捜査中。

トラック運転手、「よそ見をしていた」

トラック3台が絡む事故 1人死亡

(2016/09/09 22:23)

警視庁によると9日午後、東京都の首都高速で、渋滞の車列にトラックが追突し、トラック3台が絡む玉突き事故が起きた。この事故で、追突されたトラックが横転し、60代の男性運転手が死亡、追突したトラックの運転手の男もアゴの骨を折る重傷を負った。追突した運転手の男は、「よそ見をしていた」などと話している。

赤の点滅信号で、停止せず交差点に進入

交差点で出合い頭に衝突、軽の男性死亡

2016年09月09日 12時48分

9日午前5時ごろ、滋賀県の県道交差点で、団体職員の男性(57)の軽乗用車と、農業の男性(25)のワゴン車が出合い頭に衝突し、軽乗用車の男性が胸などを打って死亡した。ワゴン車の男性にけがはなかった。警察によると、ワゴン車の男性が赤の点滅信号で停止せず交差点に進入したという。

大型トラックの運転手、「道路で寝ている人をひいた」と、110番

「寝ている人ひいた」も…先にひかれていたか?

先にひいた車があるとみて? 国道で男性死亡 ひき逃げ容疑で捜査

◇もしも、もしも、もしも、…のときは…まず、救護◇

2016.9.9 12:01

9日午前2時40分ごろ、鳥取県の国道で「寝ている人をひいてしまった」と大型トラックを運転していた会社員の男性(33)から110番があった。20代とみられる男性は搬送先の病院で死亡が確認された。現場には男性の大型トラックとは異なる破片が落ちていたことなどから、警察は先にひいた車があるとみて、ひき逃げ事件として調べている。